



洗車について

はじめに

車をきれいに使用する為には洗車はどうしても必要になります。しかし、洗車によるデメリットがあります。大きくは2つ。

① シミが出来てきます。

雨水は蒸留水ですので安全ですが、水道水は地下水の為、カルシウムが含まれており、蒸発した後ガラスや塗装面に残ります。それがガラスではウロコとなり、塗装面ではシミとなります。

対策は…

シミの出来やすい場所、出来にくい場所があります。出来やすい場所は上面（ルーフ・ボンネット等）です。あと、ガラス周りもウロコになります。サイド面は水が動きやすいので比較的出来にくいです。そこで洗車は側面（サイド面）から洗い、上面は一番最後に、スピード感をもって洗います。側面を洗車中は出来るだけ上面に水を飛ばさないようにして下さい。上面を最後に洗ったら素早く上面から水を拭き取って下さい。

それでもシミゼロはむずかしいです。

② 洗車キズが出来ます。

洗車は摩擦で洗いますが、摩擦＝キズ。多かれ少なかれキズは入ります。いかに少ないキズ、浅いキズで洗えるかです。

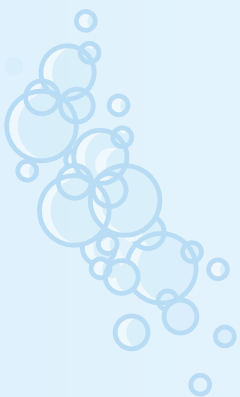
対策は…

使用する道具とその使い方で決まります。具体的には洗車の手順のところを参考にしてください。

洗車をする目的は新車時の状態に戻すことです。

その意識が非常に大切です。

それにより「汚れを残さない洗車」が出来ると思います。頑張ってください。



洗車準備

1. カーシャンプー 2. バケツ 3. 洗車ブラシ（柄の付いた物）
4. ホイール用スポンジ 5. タオル（拭き取り用） 6. ピッチ・タール除去剤

手 順

- ① バケツにカーシャンプーを500円玉2～3枚分程度を先に入れ、その後、水又はお湯を勢いよく入れ泡立てます。
バケツ半分もあれば、一台洗えます。

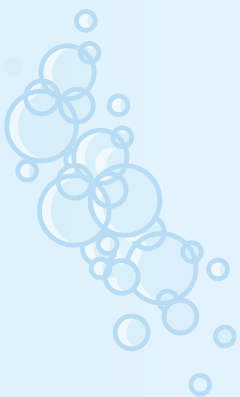
カーシャンプーが濃すぎると
水で流しても洗剤分が残り
汚れが付着しやすくなります。



※カーシャンプーを使用する理由

- ・摩擦係数を下げます
- ・界面活性剤により親水になり、汚れが浮きやすくなります

- ② 側面から1パネルずつ、カーシャンプーを洗車スポンジにたっぷり含ませて洗っていきます。洗いムラの無いように、上から下へ左右にこすります。水でカーシャンプーを洗い流して、汚れの残りがいないかチェックします。その時、特にフロントフェンダー下、フロントドア下、リヤバンパー下は、ピッチ・タールが付着しやすいので、チェックして下さい。ピッチ・タールが付いていたら、ピッチ・タール除去剤を直接スプレーして下さい。なかなか溶けないようでしたら、爪でアシストしてあげると早く溶けます。溶けたらカーシャンプーで洗い流して、又水で流します。
次のパネルへ移動して下さい。



③ タイヤのあるパネルにきたら、タイヤハウス・タイヤ・ホイールも洗います。タイヤハウス内は汚れがひどいので、水圧を上げてある程度、ドロを落とすのも良い方法です。タイヤ・ホイール用の洗剤を、タイヤハウス・タイヤ・ホイールに直接スプレーして、タイヤハウス・タイヤは洗車ブラシを使って洗います。ホイールは専用のスポンジで洗って下さい。最後にしっかり水で流して下さい。

④ 360° 側面を洗ったら今度は上面です。ルーフ・ガラス・ボンネット全体に水をしっかりかけ、ルーフからいっきにボンネットまで洗います。最後にしっかり全体に水をかけ、カーシャンプーが残らないように流します。



上面、及びガラス面はシミになりやすい場所ですから、10分程度で完了させた方がいいです。



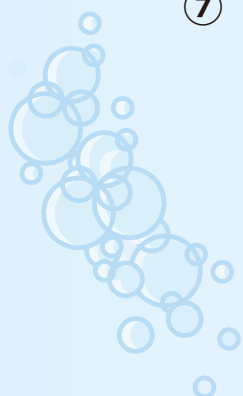
⑤ **次は一番大切な拭き取りです。**ルーフ・ガラス・ボンネットの順に、これも10分以内ぐらいで。乾くとシミになります。ボンネットから下のサイド面は上面に比べ、シミになりにくいので、ゆっくり拭き取ってもOKです。



⑥ ドアを開けて、ピラー・ステップ・ドア側面等、外から見えない部分の汚れと水を拭き取ります。ハッチ上部のヒンジ周辺も忘れずに。
(次ページ洗車で取りづらい汚れの②を参照して下さい。)

⑦ 最後に、拭き取っても水が出てくる場所（グリル・ドアミラー・ドアノブ・ドア下部等）は、コンプレッサーがあれば、エアーで飛ばすのが良いですが、そうでなければ、2~3 kmドライブしてくると、大分乾きます。出てきた水を放置すると、そこにシミが出来ます。

以上です。



洗車で取りづらい汚れ

① 虫（フロントバンパー・ヘッドライト・ナンバープレート等）

タイヤホイール用の洗剤はアルカリ性ですので、カーシャンプーより取れます。**取れたらすぐに**カーシャンプー又は水で流せば、コーティングも侵しません。

② グリスの汚れ（ドアミラー下・ヘッドライト・ナンバープレート等）

ピッチ・タール除去剤をタオル等に少しスプレーして拭いて下さい。よく落ちます。松ヤニも取れます。ステップに付いたかかとのゴムの汚れも落ちます。

NG

×

ピッチ・タール除去剤は絶対にヘッドライトに付けな
いでください。白濁します。

